

教科	図画工作	学年	第4学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまよりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
つけて、のばして、生まれる形	2	○見のまわりのいろいろなものを使って絵の具遊びをして、絵の具の新しいたのしさを児童自ら見つけて絵に表す。	○身のまわりのものを使って絵の具遊びをしながら、つくりだした形や色などのかんじがわかっていく。 ○身のまわりのものを工夫して使ったり、思いついた絵の具の使い方を試したりして、絵の具遊びをしている。	思いがけない形や色などの感じや面白さからイメージを広げ、絵の具の新しい使い方をみつけている。	いろいろな用具を使って、絵の具でできることに気づいたり、思いがけない形や色をつくり出すことをたのしもうとしていたりしている。
木々をみつめて	4	○木の描き方や色づくりを工夫する。 ○木から感じたことをもとに表したいことを考える。 ○お気に入りの木を描くことをたのしむ。	○身近にある木々を見たり触れたりすることから木々の形や色、それらの組み合わせによる感じがわかっていく。 ○色づくりや混色、筆使いなど、さまざまに試しながら、自分の思いや表したいことに合わせて、表し方を工夫して表している。	○身近にある木々の形や色、触れた感じなどをとに自分のイメージをもちながら、表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ○自分や友達作品のよさや面白さ、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	身近にある木々に興味をもち、自分なりの木を描く学習活動に進んで取り組もうとしている。
つないで組んで、すてきな形	6	○紙バンドの組み合わせ方やつなぎ方を工夫する。 ○飾ったり使ったりするもの考える。 ○飾ることや使うことを思い浮かべてたのしくつくる。	○紙バンドを触ったり加工したりする行為を通して、紙バンドの手触りや特徴、色などの感じがわかっていく。 ○ホチキスを適切に扱い、紙バンドの特徴を生かして加工し、組み合わせ方やつなぎ方を工夫して表している。	○形や色などの感じから飾ったり使ったりするものを見つけ、どのように表すか考えている。 ○自分や友達作品の造形的なよさや面白さなどについて、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	○紙バンドの特徴を生かして使ったり飾ったりするものをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。
みんなでたのしいだんボールランド	2	○段ボールの切り方や組み合わせ方を工夫する。 ○どんなだんボールランドをつくるか考える。 ○友達と力を合わせて段ボールで活動することをたのしむ。	○段ボールを切ったりつないだりして、形や色の感じがわかっていく。 ○段ボールや段ボールカッターを適切に扱い、段ボールを組み合わせたり、切つないだり、形を変えたりするなど、手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつづけている。	○段ボールや広い場所などをとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するか考えている。 ○自分や友達の活動の造形的なよさや面白さについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい、友達と協力しながら段ボールと場所をもとに表す学習活動に進んで取り組もうとしている。
へんてこ山の物語	6	○表したいことに合わせて、描く材料を選び、形や色を工夫する。 ○思いついたへんてこな形からお話を考える。 ○へんてこ山を描くことをたのしむ。	○「へんてこ山」を描くことを通して、形や色などの感じがわかっていく。 ○描画材料を選んだり筆使いを工夫したりして、自分が考えた「へんてこ山」を工夫して表している。	○へんてこな形から表したいことを思いつき、どのように表すか考えている。 ○自分や友達の「へんてこ山」のよさやおもしろさ、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	描く喜びを味わい、想像の世界を絵に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。
どろどろかっちゃん	6	○固めた布の形から思いついたものの表し方を工夫する。 ○固めた布の形から表したいことを考える。 ○固めた布の形から思いつくことをたのしむ。	○材料で型を組んだり布や芯材に触れたりしながら、形などの感じがわかっていく。 ○布や液体粘土の特性を生かして、布の形や固め方を工夫して表している。	○固まった布の形から自分のイメージを広げ、表したい世界やものなどを思いつき、どのように表すか考えている。 ○いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	液体粘土の感触を味わい、固めた布から思いついたものをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。
本を開くとお気に入りの場面	8	○伝えたい場面に合わせて、つくり方を工夫する。 ○お気に入りの場面をどのように表すか考える。 ○お気に入りの場面を伝え合うことをたのしむ。	○お気に入りの場面を表すことを通して、形や色、材料やその組み合わせなどの感じがわかっていく。 ○表したい場面に合わせて、形や色、紙粘土や段ボールなどの使い方やつくり方などを工夫して表している。	○物語を読んで、思い浮かべたお気に入りの場面の様子や登場人物の気持ちなどから、表したいことを思いつき、物語の場面のよさを伝えるためにはどのように表すとよいか考えている。 ○友達作品のよさや面白さ、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	お気に入りの場面を表し、伝え合う学習活動に進んで取り組もうとしている。
わくわくランドで遊ぼう	2	○身近な場所を生かした活動を工夫する。 ○学校にある場所や自然の材料を生かして、たのしく遊べるしかけを考える。 ○友達と協力してたのしく活動する。	○活動を通して、活動場所にある自然のものの形や色の感じがわかっていく。 ○見たり、触れたり、動いたりしながら、広さや起伏など活動する場所の特徴や、身辺材料と組み合わせた感じを生かして活動を工夫してつづけている。	○場所の特徴を生かして、自分のイメージをもったり友達とイメージを共有したりして活動するか考えている。 ○オトラクションを互いに見せ合ったり遊んだりして、よさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	紙バンドの特徴を生かして使ったり飾ったりするものをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。
飛び出すハッピーカード	6	○飛び出す仕組みを生かして、表し方を工夫する。 ○贈る相手を思い浮かべて、伝えたいことを考える。 ○カードをつくり渡したりすることを楽しめる。	○飛び出す仕組みのカードをつくる活動を通して、紙の特徴から形や色などの感じがわかっていく。 ○飛び出す仕組みを生かし、表したいカードに合わせて形や色や組み合わせ方を工夫して表している。	○贈る相手のことを思い浮かべて表したいことを思いつき、形や色、仕組みを生かして、どのようにカードに表すか考えている。 ○互いのカードの工夫やよさに気づき、自分の見方や感じ方を広げている。	つくったカードで気持ちを伝える学習活動に進んで取り組もうとしている。
つくって、つかって、楽しんで	6	「生活に役立つ入れ物や箱のつくり方をくふうする」ことを通して、形や色、方法や材料を工夫する力を培う	○のこぎりでいろいろな形に板を切ったり、切った板を組み合わせたりして、形や色、組み合わせの感じがわかっていく。 ○のこぎりなどの用具の扱いに慣れ親しみ、板の切り方や組み合わせ方を工夫している。	板の形や組み合わせをもとに、自分のイメージを広げ、使った楽しいものを思いつき、つくる方法や手順などを見通しをもって思いついている。	つくることや、つくったものを使うことをたのしもうとしている。
ほった線からはじまるお話	6	○彫刻刀の使い方に慣れ、彫り方や刷り方を工夫する。 ○彫ってきた線の感じから想像を広げ、表したいことを考える。 ○彫刻刀で彫って、紙に刷ることをたのしむ。	○彫ったり刷ったりすることを通して、形や色などの感じがわかっていく。 ○彫刻刀を適切に扱い、表したいことに合わせて彫り方や刷り方などを試しながら工夫して表している。	○彫りでできる形や刷りの色などから自分のイメージをもち、表したい話を思いつき、どのように表すか考えている。 ○材料の形や色、その組み合わせや構成のよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	版を彫刻刀で彫ったり、インクをつけて刷ったりする学習活動に進んで取り組もうとしている。
カクカク板を組み合わせたら	6	○板の組み合わせを工夫する。 ○組み合わせた形からつくりたいもの考える。 ○板の組み合わせから、新しい形が生まれることをたのしむ。	○のこぎりでいろいろな形に板を切ったり、切った板を組み合わせたりして、形や色、組み合わせの感じがわかっていく。 ○板を切ったり補助的な材料を組み合わせたりしながら、組み合わせた形やその使い方を工夫して表している。	○切った板の形や組み合わせからイメージを広げ、つくりたいものを思いつき、どのように表すか考えている。 ○自分や友達作品のよさや面白さ、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	○板をさまざまな形に切り分けて自分のつくりたいものをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。